

大和高田市シビックコア周辺地区まちづくり基本計画（更新版・案）に対する意見募集（パブリックコメント）結果について

大和高田市 未来まちづくり局

大和高田市シビックコア周辺地区まちづくり基本計画を更新するに当たり、案を公表し、意見募集（パブリックコメント）を実施しました。  
その結果及び提出されたご意見とこれに対する市の考え方を整理しました。

（1）意見募集期間

令和5年2月1日（水）～令和5年2月21日（火）

（2）提出方法別の提出人数及び意見数

提出方法	提出人数（人）	意見件数（件）
直接持参	1	2
郵送	0	0
回答フォーム	6	12
FAX	0	0
合計	7	14

（3）ご意見とこれに対する市の考え方

次ページ以降に記載しています。

ご意見とこれに対する市の考え方

No.	ご意見等	市の考え方
キーププロジェクト1に関するもの		
1	<p>西町エリアの南都銀行の跡地は整地後に舗装して下さい。                  そして、葛城納税協会の会館と近畿労働金庫高田支店の間までの駐車場を、一本化して下さい。                  自動車の便が良くなれば、西町エリアの利用は活性化できます。</p>	<p>西町エリアは、広場整備により賑わい・交流拠点の創出等を目指しています。その整備に伴い、共同できる駐車場整備も検討します。</p>
2	<p>中和労働会館については、社会福祉協議会の支所を設けて下さい。                  社会福祉協議会は以前から、貧困問題に特化した勤労者部門を設け、労働人口の属する世帯への支援を拡充すべき情勢でした。                  その部署を西町エリアに新設して、地域福祉活動計画の策定の為に社会福祉協議会の企画指導員を常駐させ、商工関係者からの意見聴取をする等、中和労働会館を最大限活用すべきです。</p>	<p>シビックコア周辺地区のまちづくりにとどまらない市へのご意見として、関係課と情報を共有します。</p>
3	<p>”まちの駅”と”広場”の違いがわかりません。</p>	<p>”まちの駅”は、西町エリアにおいて、行政施設と民間事業者とが連携して、賑わいを創出することを目指すエリアの総称です。                  一方、”広場”は、まちの駅の一部に設ける広場を意味します。                  両者の関係が不明瞭な記載になっていましたので、上記の違いを意識して、記載内容を変更します。</p>
4	<p>子どもと親と一緒に安全に過ごせる施設                  子どもの遊び場（柵などで覆われている）を眺めながらカフェや食事を楽しめる。                  フワフワドーム</p>	<p>市では、65歳以上の高齢者割合が3割を超えている状況を鑑み、世代の均衡を図るために、子育て世代を中心にした若い世代の流入が必要であり、また、彼らにとって居心地の良い施設等の整備も必要であると認識しています。行政が整備する施設として、近年、図書館でありなが</p>

	<p>大和高田市で子育てしたくなるような最新の施設や遊び場</p> <p>これからを担う世帯を呼び込むため、大和高田市を発展させていくためには若い家族をたくさん集めていく必要がある。</p>	<p>ら民間企業と連携して、魅力的な居場所を提示する例などがあります。</p> <p>シビックコア周辺地区には、図書館や公民館などの施設があり、これらの再編整備においては、特に子育て世代を中心とした市民のみなさに親しまれる施設整備を検討して参ります。</p>
5	<p>図書館や公民館を整備するにあたり、敷地内、もしくは西町エリア内に、小規模（乳幼児向けのみ等）で良いので遊具を設置してほしい。</p> <p>西町エリアの近隣には、大中公園や馬冷池公園があるが、どちらも公園敷地内に駐車場がなく、乳幼児連れの親子が、図書館と公園を一度に利用しづらい。</p> <p>図書館に公園や室内遊戯場があれば、小さい頃から本と触れ合うきっかけ作りになり、また若い子育て世代のにぎわいが期待できるのではと思う。</p>	<p>まちの駅・広場整備プロジェクトの広場整備においては、居心地の良い環境整備を目指し、ご指摘いただいた遊具等の設置についても検討して参ります。</p> <p>本市は、立地適正化計画にて、コンパクトシティのまちを目指す方針を示しています。これに即して、当該まちづくり基本計画においても、まちなかへの居住を促し、歩いて公園などに寄れるまちづくりを志向しています。公園などに歩いて行きたくなる、そんなまちを一緒に目指しませんか。</p> <p>本市図書館では、“あかちゃんわくわくえほんタイム”、“えほんのじかん”、“お話し会”、“えほんとわらべうたの時間《きらら》”を行い、小さい頃から本と触れ合うきっかけづくりを行っています。ただ、これで十分という認識はありませんので、今後、より充実できるよう検討して参ります。</p>
<p>キープロジェクト2に関するもの</p>		
6	<p>大中エリアが産業団地へ変わる為には、資本制家内工業を市域全域で展開せねばなりません。旧寺内町・商店街エリアが、その拠点になれば良いと考えます。</p>	<p>現在、本市では、大中エリアを産業団地に変える計画はございませんが、市へのご意見として、関係課と情報を共有します。</p>

7	<p>旧市役所跡地のスタバ要らない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大塚交差点南の店舗でも分かるように、容易に渋滞が想像できる。</li> <li>・騒音やゴミのポイ捨て等、周辺生活環境に良くない。</li> <li>・そもそもスタバである必要がない。</li> <li>・スタバにお金かけずに、交通渋滞や危険箇所（高田橋の朝の横断、高田警察署南の横断歩道、交差点の上がり坂待ち箇所〔高田橋、大中橋、内本町〕にて夜間に対向車両のライト点灯で眩しすぎる）にお金かけてほしい。</li> </ul>	<p>旧庁舎の跡地活用では、市役所の第2駐車場や、公用車駐車場、倉庫棟などを設けることと、市が有償で貸与する余剰地を活用することをテーマに事業者選定を行い、選定された事業者の提案により、余剰地にスターバックスを招くことになりました。このようにして跡地の活用方法が決定されたことをご理解ください。</p> <p>また、渋滞を生じさせないために、敷地内に20台近い車を滞留させる工夫も、事業者から提案されています。</p>
<p>キーププロジェクト3に関するもの</p>		
8	<p>低速自動運転モビリティやスマートベンチも良いが、桜が咲く季節以外（特に夏場）も大中公園を楽しめる環境、設備を作ってほしい。</p> <p>近年6月～9月の猛暑が酷く、せつかくの公園を楽しめないため、涼める日陰を作る、ミスト噴水を設置する等工夫いただきたい。</p>	<p>事業⑬大中公園リフレッシュ整備事業に、「施設を利用したイベントの開催」を挙げており、桜の季節だけでなく、オールシーズン、この公園を活用してもらえよう努めます。併せて、「施設を利用したイベントの開催の支援」も挙げているように、この公園の活用は、市民との協働、民間事業者等による活用も想定しています。是非、大中公園でこんなことがしたいと、手を挙げていただき、実施主体となっていただけますよう、よろしくお願ひします。</p> <p>なお、ミスト噴水などの設置については、関係課とともに今後の検討事項にさせていただきます。</p>
<p>その他の事業に関するもの</p>		
9	<p>■3ページ「3. 快適なアクセス環境づくり 事業⑩ 歩行者・自転車ネットワークによるウォークアブル事業」について</p> <p>歩道の拡張にあたっては、景観よりもまず安全性を優先してほしい。</p> <p>例えば、昨年開通した市道本郷大中線には、一定間隔に花が植えられ</p>	<p>歩道の植樹効果には、景観のみならず、騒音軽減などの環境保全、緑陰形成などがあるため、これまで幹線道路には樹木が整備されてきました。</p> <p>この度の更新案で、本市はまちづくりの展開方針のひとつに「快適な</p>

	<p>ており景観としては良いが、花壇の分だけ歩道が狭くなっており、車いすやベビーカー、子どもの自転車が走行しづらかったり、歩行者とのすれ違いがしづらかったりする。</p> <p>健全な歩行者であれば、広い箇所に避ければよいだけだが、交通弱者には花壇の段差にタイヤを取られるなどのリスクがあるように思う。</p> <p>何かしらの意図（車の侵入を防ぐ等？）があつての花壇なのであれば、理由を説明した上で導入してほしい。</p>	<p>アクセス環境整備」を設け、実施事業を3つ挙げています。そのうち、事業⑩の事業内容（P7 記載）に、「道路設備のバリアフリー化」を計画しています。一方、事業⑪には「景観形成の基本方針の検討」をあげ、景観と安全性とをどちらも大切なものとして位置付け、両面を視野に入れて整備を進めるものとします。</p>
<p>上記にとどまらないもの</p>		
<p>1 0</p>	<p>■ その他の交流スペースの利活用</p> <p>労働生産性の向上（大和高田市の歳入の増加）を目的とした勤労者福祉の向上の他、大阪府へカジノ資本が上陸した場合に備えて、統合型リゾートの域外でのカジノ資本への正しい規制の在り方の検討をする事も必要です。</p> <p>大和高田市が自治事務として官民の意見を調整して、大阪府の政財界と共存共栄する為には、近鉄高田市駅周辺エリアの市民交流センターや大和高田市役所などの交流スペースを活用して、行政が事業者どうしの取引を仲介する体制が求められます。</p>	<p>シビックコア周辺地区のまちづくりにとどまらない市へのご意見として、関係課と情報を共有します。</p>
<p>1 1</p>	<p>40 年近く続く大阪などへの根付いたベッドタウンのイメージを市民が変えるには、抜本的な都市計画が必要であると考え。なぜなら、近年の大和高田市民の人口が減少しており、隣接市や県外への転出が多く、生活していく上で、魅力が感じられないからである。</p> <p>高齢者の事も考えるのは大切であるが、これから 30 年～50 年先を考えた時に若年層の大和高田市に住みたい、面白い、生活に不便がないと</p>	<p>シビックコア周辺地区のまちづくりにとどまらない市へのご意見として、関係課と情報を共有します。</p>

	<p>思ってもらえる街づくりが必要と考え、本市として出来る事は、市民の動線を暮らしやすくする事と民間の企業を誘致し、参画して頂き、活気ある大和高田市を取り戻す事ではないだろうか。</p> <p>そこで、1つに明確な動線づくり、大和高田駅のペDESTリアンデッキを利用し、トナリエ大和高田を経由し、高田駅（JR）を通過でき、高田市駅にも行け、大和高田市役所にも高低差の多い道を登り降りせず、信号待ちにせず安全に目的地まで行ける「ヒューマンハイウェイ」があれば、お年寄りから若者まで共通で利用できるコンテンツが生まれ、利便性からも親しまれる街になるのではないだろうか。</p> <p>また、市役所前にはスターバックスもでき、駅から止まらず行けるカフェは魅力があり、利用者も増えると考え。</p>	
1 2	<p>昨年12月に堀内市長が提言したJR高田駅東側に駅直結型の新・市立病院の候補地ですが、建設用地が狭すぎ、集合住宅群に隣接し24時間緊急車両の騒音と前面道路の狭さからくる渋滞も考慮されていないと考えます。</p> <p>そこで、マスタープランの1つに旧市役所跡地に新・市立病院であれば、建設用地があり、駐車場も確保でき、前面道路も広く、スターバックス併設で需要があると考え。</p> <p>また、ペDESTリアンデッキを併設する事で駅から安全に2階の高さで通院でき、多くの市民が安心して利用できる考える。</p> <p>そして、可能であれば、市役所のあまり使われていない2階の市民サロンにタニタ食堂を誘致し、市民が気がねなく利用できれば、相乗効果で明るく、元気な大和高田市になるのではないだろうか。</p> <p>近年のコロナ禍で生活スタイルに変化が生じている今だからこそ、「変わる大和高田市」を目指し、改革をする時だと考える。</p>	シビックコア周辺地区のまちづくりにとどまらない市へのご意見として、関係課と情報を共有します。

1 3	<p>■ 旧寺内町・商店街エリア</p> <p>旧寺内町商店街エリアの活性化には、ものづくりの交流で用いるラボ及び第2種社会福祉事業の事業所を設ける事が望ましいです。</p> <p>消費者がショッピングをする所ではなく、消費生活に不自由している勤労者への支援と、事業者どうしの提携を支援する所が求められています。</p>	<p>シビックコア周辺地区のまちづくりの対象エリア外ですが、市へのご意見として、関係課と情報を共有します。</p>
1 4	<p>田井付近に住宅街が増えてきているにも関わらず、子どもたちが安心して遊べる公園や広場がないので、作っていただけると田井付近の子供を持つ家族さんはすごく喜ばれると思います。よろしくお願いします。</p>	<p>シビックコア周辺地区のまちづくりの対象エリア外ですが、市へのご意見として、関係課と情報を共有します。</p>